

平成28年度 クロスカリキュラム授業研究会 報告

12/14(水)、本校において、平成28年度クロスカリキュラム授業研究会が行われました。県内外より多数の方々にご参加いただき、今後のクロスカリキュラムのあり方、SSH指定校として、どう生徒に学びの場を提供していくか等、議論を深めました。

クロスカリキュラム授業公開Ⅰ

- 書道×化学
「墨色の工夫～にじみの諸条件～」
- 日本史×物理
「刀について」
- 探究物理×英語
「英文講読～力学～」



クロスカリキュラム授業公開Ⅱ

- 倫理×生物
「環境倫理～生物が置かれている現状～」
- 情報×千葉大学
「液晶ディスプレイの現在と未来」
- 化学×世界史
「科学技術と世界情勢」



研究協議会

「学びをつなぐ 川女の教科間連携」

埼玉県立川越女子高校 矢野光子先生

「リレー授業と学校行事」

東京都立戸山高校 田中義靖先生

県外より2名の先生をお呼びし、ご講演いただきました。SSH校の先進的な取り組み、また、現在に至るまでの様々な試みを共有することができました。

千葉大学より千葉大学大学院理学研究科の加納博文教授をお招きし、ご指導をいただきました。「クロスカリキュラムの授業は学びの本来の姿であり、様々な学校この取り組みをぜひ続けていってほしい。」というご助言をいただきました。